

令和8年度 林業金融等施策について

政策担当者に聞く

林野庁林政部企画課長

横山 博一



1 はじめに

日頃より(独)農林漁業信用基金の林業信用保証業務の運営並びに森林・林業・木材産業施策の推進に御理解・御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

去年は、岩手県大船渡市での大規模な林野火災や、九州地方を中心とした大雨、更に本年も1月からの大雪など、全国各地で災害が発

生しました。被災された方々に心からお見舞いを申し上げます。また、被災地の復旧に御尽力されている皆様に対し、深く敬意を表します。林野庁としましても、引き続き被災された林業者・木材産業者の方々への資金繰り支援を行うとともに被災地の一日も早い復旧・復興に全力で取り組んでまいります。

2 森林・林業の現状と課題

世界的に気候変動、生物多様性への関心が高まり温室効果ガスの排出量をはじめ、環境関係の情報開示を企業に求める制度も順次整備されてきています。

このような中、森林は最も重要な二酸化炭素の吸収源であると同時に、森林から得られた木材を木製品や住宅として利用することにより、二酸化炭素を放出することなく蓄え続けることができることから、2050年ネット・ゼロの実現に向け、経済界においても森林や木材利用への期待や関心が高まっております。

折しも、我が国の森林資源は本格的な利用期を迎えており、森林資源の循環利用の確立を図り我が国経済社会の持続可能な成長に貢献していくことが重要です。

本年は我が国の森林・林業・木材産業施策の基本的な方向を定める「森林・林業基本計画」

を変更する5年に一度の重要な年です。計画案では、上述した観点から、「森林・林業・木材産業の好循環による『森の国・木の街』の実現」を目指すこととしています。これは、国産材の幅広い需要の創出、供給力強化、持続的な林業の確立、強靱なサプライチェーンの構築等による林業・木材産業の成長の実現とあわせて、激甚化する山地災害等の危機に対応し、国民の安全・安心を根底から支える多様で健全な森林づくりにより、我が国の森林・林業・木材産業の次の百年の礎を築いていこうというものです。林野庁としては、6月頃の閣議決定に向けて、関係者の皆様が将来に希望を持って新たな取組に挑戦いただける基本計画となるよう検討を進めてまいります。

また、4月には改正森林経営管理法が施行されました。森林資源の循環利用を進めたいくため、森林所有者や市町村、都道府県、地域

の関係者と、受け手となる林業経営体の連携を強化し、森林の集積・集約化を加速してまいります。

併せて、国民の4割以上が罹患していると

いわれる花粉症への対応については、発生源となるスギ林の伐採・植替えや需要拡大、花粉の少ない苗木の生産拡大などの取組を進めてまいります。

3 林業金融

令和8年度の林野庁予算においては、2050年ネット・ゼロ等に貢献する「森の国・木の街」の実現に資するよう、林業DX等スマート林業の実現など、川上から川下までの森林・林業・木材産業政策を総合的に推進しており、林業・木材産業金融対策においても、意欲と能力のある林業経営者が行う機械導入・施設整備等に対する融資の円滑化に向け支援することとしています。(図1)

利子助成については、合理化計画の認定を受けた林業経営体等の皆様が、(株)日本政策金融公庫から資金を借り入れる場合や、豪雨・地震などの自然災害で被災した林業経営者の皆様が復旧に必要な資金を借り入れる場合等には、林業施設整備等利子助成事業により最長10年間、最大2%の利子助成の活用が可能です。申請を検討されている方は、全国木材協同組合連合会(<https://www.zenmokukyo.jp/>)にご相談ください。

債務保証については、林業信用保証事業として、重大な災害からの復旧に取り組む林業者・

木材業者等の皆様が、(独)農林漁業信用基金の債務保証を利用して融資機関から資金を借り入れる際、保証料を最大5年間免除するために必要な経費等の支援を行います。詳細については(独)農林漁業信用基金(<https://www.jaffic.go.jp/guide/rin/index.html>)にお問い合わせください。

なお、令和8年度からは、森林経営管理法に基づく経営管理実施権の設定に当たって選定対象となる林業経営体等として都道府県から公表された林業経営体等の皆様が、森林の集積・集約化のために必要な資金を調達する際に(独)農林漁業信用基金の債務保証を利用する場合の最大5年間の保証料免除及び(株)日本政策金融公庫の資金を借り入れる際の利子助成の金融支援措置を行っています。

林野庁では、これからも制度融資や信用保証を通じて、林業者・木材関係者の皆様の事業の発展を後押しするなど、引き続き森林・林業・木材産業施策を推進してまいります。

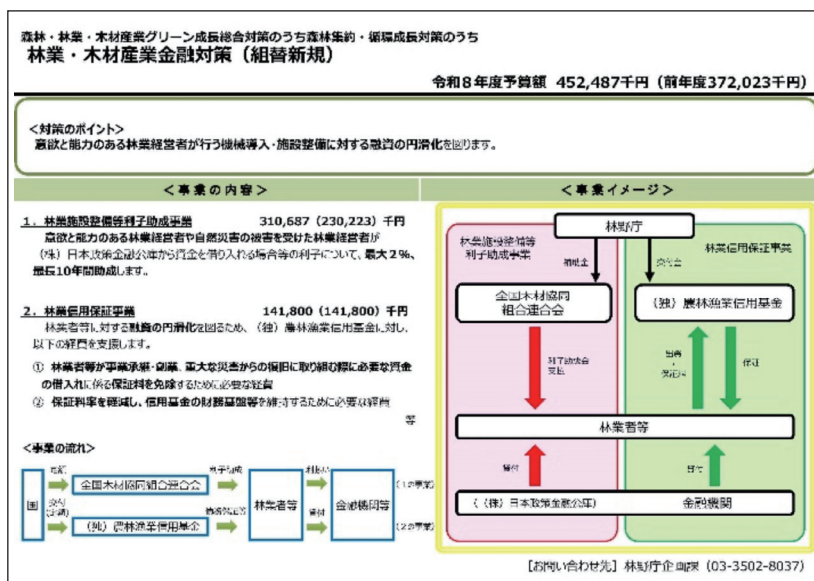


図1